

USB Control 8ch Timer インストール方法

- NET_Framework4 をインストールする。(dotNetFx40_Client_setup.exe の実行)
- USB-IO_Family.zip の解凍する。(パスワードは、pass.txt を参照)
- reg64.bat を実行(64bit システムの場合 32bit なら reg.bat を使用する)
右クリックで、[管理者として実行] を行う事！！
- testExcel2010.xlsm を実行
64bit システムの場合 32bit なら testExcel2000.xls を使用する
セキュリティ警告でマクロが無効にされたら **コンテンツの有効化** をクリック
サンプルシートに移動して **接続** をクリック
コンパイルエラーの窓が出たら **OK** をクリック
[ツール]-[参照設定] を選び、ライブラリーファイル内の
UsbIoFamilyVba64 あるいは 32 にチェックを入れ **OK** をクリック
サンプルシートに戻って、接続をクリックした際に、
エラーが出ず、右の数字が変化したら、インストール成功です。
- testExcel2010.xlsm を終了させます。

USB Control 8ch Timer の使用方法

- タイマー本体に駆動機器を接続し、コンセントに接続する。
- コンピュータと USB 接続を行う。
- 8ch の表示灯の下のスィッチ(マニュアル SW)を、全て下側に倒す。
- 電源を投入する。
- マニュアル SW を上に倒すと、接続された機器が起動します。
- USB_Timer.xls を起動し、タイマー動作部分に動作プログラムを設定したら、
タイマー動作 をクリックすることで、動作を開始します。
- タイマー本体の緊急停止ボタンを押し続けると、動作を停止します。

プログラムの設定

- **接続** タイマーとの接続確認が行えます。
- **接続解除** タイマーとの接続を解除します。
- **デジタル入出力 test** 動作確認に使用します。
- 保持時間 下の動作プログラム部の単位時間を設定します。
60 と入力すれば、1 分毎に動作プログラムが右方向に進みます。
- 動作プログラム部 動作を行わせたい部分に [1] を入力してください。